

新入生のための進路だより

北海道富良野緑峰高等学校

文責：白鳥雅人

～入学おめでとうございます！～

いよいよ、3年間の高校生活がスタートします。
高校生活の中で皆さんが一番やってみたいことは何ですか？

新しい科目の勉強？ 部活動？ 資格取得？

富良野緑峰高校は農業・工業・商業の3大学科を併せ持つ北海道唯一の職業専門高校です。毎年6割程度の生徒が卒業後すぐに就職しています。



ある企業の採用担当者が企業説明会で高校生にこんな話しをしていました。

「何事にも一生懸命に取り組める社員」が欲しいです。

それはすぐに身に付くことではありません。日々意識しながら学校生活を送って下さい。どこの会社も入社してすぐにメインの仕事はさせてくれません。まずは掃除や雑用からです。小さなことでも任された仕事を一生懸命に出来る社員は必ず会社が期待する社員になってくれます。

「学校も同じ」だと思います。

勉強や部活動だけではなく、掃除や委員会活動、担任の先生からの頼まれごとなど小さなことでも一生懸命に取り組める生徒は周りからの信頼も高まり、頼まれる仕事の重要性も高まっています。それが企業の求める人材です。

「高校生のうちから楽な道を選ぶような子は要りません」…

正社員の仕事というのは、アルバイトとは違い一つのことだけをするものではありません。幾つもの仕事を同時進行で行わなければなりません。高校生のうちから楽をしては社会に出ても通用しません。忙しいのは当たり前です。そこから逃げてはダメです。勉強に励み、部活動に励み、充実した高校生活を送ってください。

私からもう一つ、それは高校生活の中で「何かに一生懸命に打ち込む」ことです。

1. 何かに一生懸命に打ち込む（勉強、部活動など）
2. 目標を持つ（目標を持たなければ頑張りも効きません）
3. 努力する（苦しいことや辛いことから逃げないで頑張ることです）
4. 結果を残す（相手に伝える時の説得力が増します）
5. 更なる高みを目指す

「結果」は良いに越したことはありませんが、努力＝良い結果が得られるわけではありません。高校生の段階では結果を求めるより、その過程を重視して欲しいと思います。壁にぶつかり、その壁を乗り越えること。そしてそこから何を学んだか？ 次にどう繋げていくか？ が大切です。

高校3年間で沢山の事を経験し大きく成長して

3年後それぞれの進路で活躍してほしいと思います。



校内選考について

生徒一人一人の頑張りは、担任の先生を始め、教科担任や学科、部活動顧問など多くの先生方に評価されています。それらを書類にまとめ、3年次の進路指導委員会という場で校内選考が実施されます。但し、以下に該当する場合は、推薦などが出来るかどうかの審議の対象となります。

- ① 欠席日数が3年間で20日以上、1年間で10日以上の生徒

※入院、その他特別な理由での欠席を除く

- ② 3年間の評定平均値が2.9以下の生徒

※A段階（5.0～4.3）、B段階（4.2～3.5）、C段階（3.4～2.7）、D段階（2.6～1.9）

- ③ 学校生活上指導に従わない生徒（授業や身だしなみなど）

※頭髪や服装などの身だしなみや、学校生活上、何度指導されても改善がされない場合

Point1＝ 就職は公務員や自営業以外の応募はすべてが学校推薦となります。

Point2＝ 進学は推薦が貰えなければ、入学の選択肢が少なくなります。

気軽に進路室に来てください

進路室は皆さんの進路決定をサポートする教室です。情報を閲覧したり、進路についての相談をしたりする場所です。マナーを守って利用してもらうこととなりますが、まずは一度足を運んでみてください。

【進路室見取り図】

